



# 里山マップ・かに

環境パートナーシップ・可児  
可児市環境課

## ❖ 里山とは

原生的な自然と都市との中間の人里(集落)に隣接し、人が手を加えて生態系を形成・維持し、食料や木材などの自然資源や、良好な景観、文化伝承など、人の生活との結びつきが強い森や林のこと。



## ❖ 里山の役割

### ① 生物多様性

多様な生物の関わりあう生態系の恵みによって支えられています。



### ② 土砂災害予防

健全な森林は、表土が下草、低木などの植生や落葉落枝により覆われて、雨水による土壌の浸水や流出を防ぎます。樹木の根は土砂や岩石などを固定して、土砂の崩壊を防いでいます。

### ③ レクリエーションの場

里山はネイチャーゲーム、ハイキングやキャンプ、バードウォッチング、山菜採りなどレクリエーションの場として利用することができます。

可児市の5つの里山活動団体を  
チェックしよう('ω')



## ① 鳩吹山ともの会(平成15年4月～) 会員数:96人



鳩吹山は交通の便が良く遊歩道も整備され、山頂からの展望も素晴らしい山で人気があります。その結果、遊歩道やその周辺の踏み荒らし、植物の喪失、ゴミの増加といった問題が発生しました。そこで、鳩吹山の自然保護・環境保全活動を目的に活動を始めました。



歩道区域以外への立ち入りは禁止!!  
登山マナーの向上が大事!!



カタクリの群生やシデコブシなどの希少植物やモミジの紅葉を楽しむことができます。



## ③ 里山若葉クラブ(平成19年6月～) 会員数:45人



自治会集会所裏山を、地域住民の憩いの場として整備・管理し、地域コミュニティの向上と環境学習の場や、世代を超えた交流の促進と青少年育成の場として活用することを目的としています。

里山整備にとどまらず、本格的なピザ石窯を製作し地域の方々にご利用頂き、子供椎茸菌打ち体験、里山コンサートなど、各種イベントの開催や自治会行事の参加などで活躍しています。



若葉台集会場に隣接する里山



## ⑤ 地蔵山のつどい(平成19年2月～) 会員数:20人

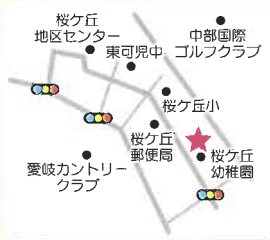


桜ヶ丘団地開発時に建立されたお地蔵様を、地元有志が山の保全とともに守りをするようになりました。地蔵山は団地の真ん中にあり梅・桜・つつじなど四季折々の花が咲き誇る

自然豊かな山です。隣接の幼稚園の園児たちが毎日のように駆け回ります。



桜ヶ丘3丁目に位置する小さな山。地元住民に愛されてやまない大きな山。



## ② 鳩吹山を緑にする会(昭和63年1月～) 会員数:27人



昭和62年(1987年)4月19日に発生した山火事を契機に、鳩吹山を元の姿に戻そうと植樹など活動を始めました。

現在は、鳩吹山の清掃登山、国道41号帷子インターの清掃や東帷子薬王寺での森の整備、大賀ハス、ヒメコウホネの保全などに取り組んでいます。



鳩吹山・国道41号・薬王寺(東帷子)で、活動しています。



薬王寺境内の森では、春にショウジョウバカマ、夏にヒメコウホネ、大賀ハスの花が見られます。



## ④ 里山クラブ可児(平成12年4月～) 会員数:60人



里山の環境整備を行うことにより生活環境を保全し、自然生態系の保全を図ること、活動を通じて身近な自然との関わりを深め、健康に暮らすことを目的に、田んぼピオトブ、赤松林や松茸の再生、里山体験講習会などを開催しています。

※活動地「我田の森」(活動日は立ち入り可能です)



「我田の大岩」  
ここから絶景が見られるよ!

炭焼き窯を使ったピザ焼き、田植えや稲刈りの体験、森の中での流しそうめん、竹細工で遊び道具を作るなど楽しい催しが一杯。「広報かに」で募集します。ぜひチェックして下さい。



## 里山での注意事項

### ① 植物や動物を採ってはいけません (写真を撮るのはOK!)

山には所有者がいます。山の木や木の実は所有者のもので、勝手に採って持ち帰るのはやめましょう。



### ② 火の用心



草木や落葉は燃えやすく、森林の中でたき火やタバコは山火事の原因になります。それぞれの里山のルールにしたがって火をおこす際は始末に十分気をつけましょう。

※鳩吹山は全ての火気使用禁止です。

### ③ 危険な場所、生きものに注意

森林には急な崖や滑りやすい場所があります。身の回りの危険を意識しながら歩きましょう。また、急にスズメバチ、イノシシ、マムシなどの危険な生きものに会うことがありますので、安全に注意しましょう。



四季折々の里山を楽しみましょう